

2021・8・1

Vol. 43

地区自治会だより

新自治会長・班長あいさつ

地域の活動

石神地区社協だより

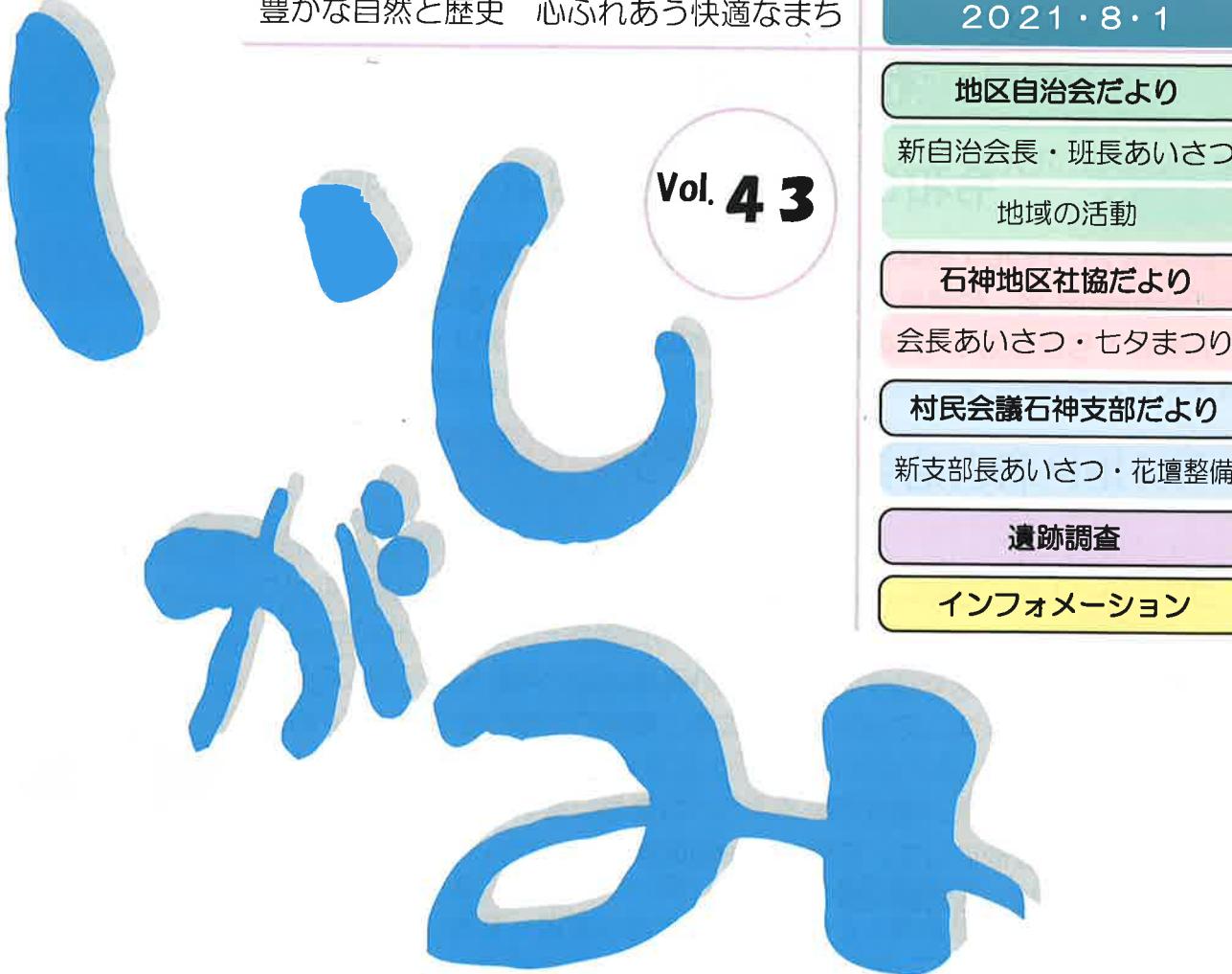
会長あいさつ・七夕まつり

村民会議石神支部だより

新支部長あいさつ・花壇整備

遺跡調査

インフォメーション



石神小学校運動会R3・7・3

石神地区自治会

令和3年度石神地区自治会定期総会

新型コロナウイルス感染防止の観点から書面評決としました。

運営委員 14名 代議員 39名 合計 53名 (うち評決者 51名)

議案第 1 号から第 6 号は賛成多数により可決されました。

石神地区新自治会長あいさつ

外宿二区自治会長 黒沢 弘文

コロナ禍の大変な時期に、外宿二区自治会長と石神地区自治会長を仰せつかり、責任の重さを感じております。どこの自治会も活動の制約がある中、工夫を凝らして運営していることと思われます。少子高齢化の進むこの地区でどの様にしてコミュニケーションをとり、地域の皆様の絆を深めていけるかを考えております。

安全で安心な住みよい地域になるよう、コミセンを中心に各自治会長や各種団体等と連携を密にして、元気な石神地区作りをしていきたいと思いますので、皆さまの絶大なご支援・ご協力をお願い致します。



新単位自治会長あいさつ

外宿一区自治会長 香取 義彦

就任しまして2ヶ月が過ぎ6月を迎え、役員の皆様の協力と、班長様や区内の皆様の協力を頂きながら、何とかやっていけそうかなと思える今日この頃です。コロナ禍にて、グランドゴルフ大会を中止としたり春のクリーン作戦が中止となるなど、外宿一区の皆様とのふれあいが出来ていない状況下であります。一日でも早くこの時が解消され、計画事業が進められることを望んでおります。

私のモットーは「明るく・楽しく・元気よく」であります。このモットーに従い区内の皆様と力を合わせ、外宿一区をより良い地区と出来ますよう、微力ながら努めて行きたいと考えています。



内宿一区自治会長 峯島 信行

最近は地域の中でも人間関係が希薄化してきています。同じ地域に住む住民なのですから言葉を交わし、親睦を深める。何か困りごとがあればスムーズに助け合う関係を構築しておく。そのためには日ごろから顔見知りになり仲間づくりをする。それから奉仕活動やイベント行事などの自治会活動は、大切な機会であり、住民の方が交流を深め楽しく安全な地域づくりするために大きな役割を果たしています。積極的にこれらの活動に取り組み、充実した住民生活を満喫していただくのに少しでも役立てれば幸いです。



内宿二区自治会長 古橋 喜和

内宿二区の副自治会長を経て、このたび同会長を務めさせていただくことになりました。

昨年度は、コロナ禍で多くの活動が中止になりましたが、この災厄は今なお続いています。しかし、活動を中止する影響として、地域連帯感の希薄化が危惧されます。このため、恒例行事の開催が困難である場合は、それに代わる感染拡大防止対策を考慮した交流の場を設けることで、連帯感の維持を図りたいと考えます。皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。



竹瓦区自治会長 佐藤 宗一

このほど竹瓦区自治会長を仰せつかりました佐藤です。昨年はコロナウイルス拡大防止の影響により、多くの行事が中止となりました。今年も同様な傾向であります。地域のコミュニティづくりの為、また行政とのパイプ役として微力ではありますが努めてまいりますので、皆様のご協力をお願い致します。

近年の大雪等による災害は竹瓦区も同様の環境にありますので、更なる防災への意識を高め、近助・共助の心を大切にできる地域にしたいと思います。



班長あいさつ

安全環境班長

宮島 和俊

今年度改選に伴い、7名の班員と2名のサポート委員の9名で活動することになりました。今年度は、春・秋にコミセン花壇の整備として花の植え付け及び上期と下期に環境に関わる出前講座を計画しました。新型コロナウイルス禍で計画の見直し等の可能性がありますが、地域の皆様のご理解とご協力を得て活動を進めていきたいと思っております。



地域活性化班長

鴨志田 妙子

昨年はコロナ禍の為、例年通りの活動が出来ずとても残念でした。唯一の活動はサツマイモの掘り取り体験でした。

今年は、コロナワクチンの接種もだいぶ進み、少しずつですが希望が出てまいりました。秋には毎年恒例の芋掘り等を予定しています。



日程等決まりましたら回覧等でお知らせしますので、是非ご参加をお願い致します。

広報班長 石田 功

広報班長として、今年度も活動することになりましたのでよろしくお願ひ致します。広報班は、石神地区自治会や各単位自治会・地区社協・村民会議の情報を地域の皆様に発信するため今年度2回発行の予定です。



今後も、さらに充実した広報誌として多くの情報を収集し、発信して参りますのでご愛読の程宜しくお願ひ致します。



花いっぱい運動

安全環境班



6月5日（土）春の花いっぱい運動に合わせて、石神コミセンの花壇にパンジーやサルビアを植えました。是非コミセン花壇前を通ってみてください。



石神地区自治会運営委員防災演習



6月26日（土）石神地区自治会では防災意識のさらなる向上を図ることを目的に、石神コミセンにおいて、運営委員の皆さんを対象とした防災演習を実施しました。

基幹避難所運営組織の役割等の確認、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたダンボールパーテーション、テントの組み立て・設営、災害対策用マンホールトイレ設置訓練等を行いました。



村政懇談会



テーマ～少子高齢化及び農業後継者問題を踏まえた石神地区の将来像～

7月4日（日）今年度の村政懇談会は、コロナ禍という社会情勢を踏まえて進め方を見直し、あらかじめ地域の方々にテーマを決めていただき開催しました。

懇談会では、テーマに対する村の基本的な考え方を伺ったのち、参加者全員の方が意見を述べ、活発な意見交換が行われました。



地域の活動

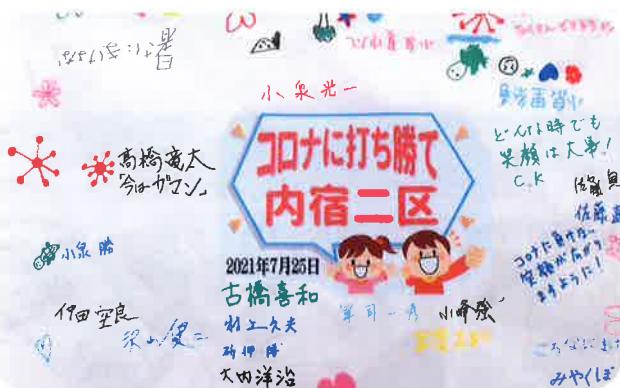
内宿一区自治会 かえで通り清掃

5月29日（土）かえで通り（1.5 Km）のクリーン作戦とサルビア等の花植えを行いました。また7月21日より三世代はつらつラジオ体操を実施しました。最終日（8月8日）役場西側で全員大会を予定しています。



内宿二区自治会 地域交流会

7月25日（日）夏まつりに代わる催しとして、感染拡大防止対策を考慮した地域交流会を石神コミセンで実施しました。当日は、約30名の参加者が『コロナに打ち勝て内宿二区』の寄せ書きやbingoゲーム大会をしました。皆様方に参加していただき、楽しい時間を過ごせました。



石神地区社会福祉協議会

「出会い」「ふれあい」「支えあい」を実現する福祉のまち作り

令和3年度定期総会(書面評決)結果報告

本年度の総会は新型コロナウイルス感染防止の観点から書面評決としました。書面評決者 57名賛成者 51名（みなし賛成6名）で全員賛成により各議案は可決承認されました。

会長あいさつ

昨年度は、新型コロナ禍のため、大部分の事業を休止しましたので、力不足ではありますが引き続き2期目を担わせて頂くことに致しました。

今年度もコロナ禍の厳しさは変わらず、総会も書面評決方式で実施、また6月開催の「ふれあい敬老会」も見合わせる事にいたしました。

地域の皆様から自治会を通じて寄せられました社協会費や各種募金の一部は、当地区社協へ還元され活動資金として活用させて頂いております。誠にありがとうございます。



茅根 元次

協力員の皆様には、平素よりご支援ご協力に感謝申し上げます。

感染症予防のため活動制約に苦慮されておられる方々もいますが、引き続きのご協力をお願いいたします。

子育て支援事業 七夕まつり

7月1日（木）石神地区で子育てをしている方を対象に感染対策をして「七夕まつり」を開催しました。

みんなで、リトミック・手遊び・絵本のよみきかせをして、交流を深める事が出来ました。七夕飾りセットをおみやげに持ち帰りました。

次回は12月にクリスマス会を予定しています。楽しみにしていて下さいね。



青少年育成東海村民会議石神支部

～子どもと大人の のびのびネット～

令和3年度 定期総会

本年度の総会は新型コロナウイルス感染防止の観点から書面評決としました。規約第9条の適用により書面評決者の賛成者31名で定員の過半数となり各議案は可決承認されました。

支部長あいさつ

日頃より、青少年育成東海村民会議石神支部の活動につきましてご理解ご協力頂き厚く御礼を申し上げます。

本年度より、支部長に任命されました佐藤孝博よりご挨拶させて頂きます。新型コロナの影響により昨年度は事業が展開できませんでしたが、本年度は“出来ない”ではなく、どの様に行ったら事業が出来るか青少年本部・支部実行委員会及び小学校・地域と相談し、新しい形の事業展開を考えています。

子供たち皆が「楽しく集える事業」の再開を一步づつ進める事を目標とし、今年度支部活動を行って参ります。皆様の協力を頂きながら「未来を創る子供達」の足がかりになれる支部活動を行いたいと考えますので、今まで以上ご理解・ご協力をお願い致します。



佐藤 孝博

ふれあい花壇整備

6月5日（土）石神小学校の先生方とともにサルビア、ベコニア、ペチュニアなどおよそ1,000株の夏の花苗の植え付けを行いました。皆さんの目を楽しませてくれると思いますので、是非、石神小学校の近くを通ってみてください。



石神コミセン駐車場整備に伴う池ノ上遺跡調査

石神コミセンの駐車場としてこのたび整備する土地は、住居跡などの遺構や土器などの遺物が土中に埋もれている場所であることから、本工事の前に発掘調査が行われています。

調査が終了していないため、途中経過となります。奈良・平安時代の住居跡、平安時代の鍛冶工房跡、江戸時代以降の井戸跡等が複数確認されているほか、古墳時代から平安時代にかけて作られたと思われる土師器・須恵器等が出土されております。

これらの成果から、この地は当時の人々にとって住みやすい場所であったことが分かります。



発掘調査の様子

インフォメーション

- 親子ふれあい事業（陶芸教室） 8月1日（日）
- さつまいも掘り取り収穫体験 10月中旬
- ふれあい協力員リフレッシュ事業 11月予定

石神小学校ピロティー
幸の実園圃場

*新型コロナウイルス感染防止の観点から開催中止となる事があります。

編集後記

マスクで過ごす二回目の夏がやってきました。昨年から地域の集まりも自粛続きでしたが、ワクチン接種が始まり、自治会・各団体の行事も工夫しながら徐々に再開されています。大人数が集まるイベントは、まだ難しいようで、どうやら57年ぶりの東京オリンピックは静かな大会になりそうですね。石神ふれあい祭りも中止だそうですね。残念ですね。

今号から「いしがみ」の編集に復帰しました。わいわいと楽しく活動しています。広報班の情報網の広さにはいつも驚かされます。地区内の出来事をいち早く耳にできることを楽しみに、元気な活動をお伝えできれば嬉しいです。

Y・K

発行 東海村石神地区自治会
編集 広報班

石神コミュニティセンター内
〒319-1102
那珂郡東海村石神内宿1609
TEL 029-283-2868
FAX 029-283-2869
Eメール
ish-comi@vill.tokai.ibaraki.jp

休館日 毎週月曜日
年末年始
(12/29~1/3)